

腫瘍組織スライス培養系を用いた医薬品および開発候補品の薬理作用検討

研究目的およびその内容

本研究は、医薬品の研究や開発を目的として、Empiri Inc.(7505 Fannin St., Suite 200 Houston, Texas 77054, USA)が保有する患者腫瘍組織スライス培養系を用い、医薬品および開発候補品の薬理作用やバイオマーカーの評価等を行います(委託研究)。本研究を行うにあたり、腫瘍組織よりゲノムデータを取得し、解析を行います。

研究実施期間

2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日までを予定

研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、Empiri Inc. が、提携する医療機関から適切に同意取得の得られた患者さんの手術時の腫瘍残組織を入手し、特定の条件で培養する腫瘍組織スライス培養系を用いて研究を行います。本研究から得られた培養腫瘍組織や培養上清を用いて、医薬品および開発候補品の薬理作用やゲノム解析を含むバイオマーカーの評価等を行います。また、腫瘍残組織を提供していただいた患者さんの年齢、性別、診断等の背景情報も合わせて研究に用います。本研究で取り扱う試料やデータは、個人を特定できる情報は含まれておらず、第三者にはどなたのものか分からない形で使用します。

本研究における試料・情報提供の範囲、公開方法

本研究の結果は、国内及び海外（スイス、米国、シンガポール）にある中外製薬関連会社の間で共有される可能性があります。また将来、現時点では特定することはできませんが、国内外の共同研究・開発先、外部専門家に提供する可能性があります。さらには、論文、学会、特許等で公開する可能性があり、論文公開の場合には、データを研究用の公共データベースに提供する可能性があります。いずれの場合も、個人が特定できないように加工した後、共有・公開・開示します。海外における個人情報の保護に関する制度は個人情報保護委員会のホームページ上で確認できます。

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>

研究責任者

中外製薬株式会社 佐藤 和泉

文書作成日 2025 年 3 月 17 日